

▼ 仕様一覧

乗組員用 救急発信器



型名	TV-S7
無線機の種類	426MHz帯 (小電力セキュリティ)
送信電力	10mW
送信起動方法	自動 (水センサー) / 手動スイッチ
電池	LR44×3個 (市販のアルカリ電池) 原則1年で交換
電池寿命	約1年間 (常温)
構造	防水構造 JIS7級相当 (本体は水に浮きます)
寸法	縦66×横45×奥行16mm
質量	約36g
使用温度範囲	-10℃～60℃

船舶用 受信制御器



型名	TR-7530
GPSの接続	NMEA0183 Ver. 1.5/2.1 または TGA-103
救急信号出力のタイミング	1. 登録されているシリアル番号を含む救急信号を受信した場合。 2. 前面パネルの“救急”スイッチを押した場合。
救急信号解除	前面パネルの“解除”スイッチを押した場合。
受信感度	-6dB μ Vemf 以下(12dB SINAD)
受信周波数	426MH 帯(小電力セキュリティ)
オプション機器駆動信号出力	救急信号発生時に以下のオプション機器を駆動させる接点信号を端子盤より出力する。 オプション機器：警報灯、サイレン、エンジン停止装置
電源	DC12V または DC24V
電流	0.5A
寸法	縦150×横180×奥行50mm
質量	約800g
使用温度範囲	-10℃～50℃

海岸局用 救急信号処理器



型名	TSD-7530
救急信号の出力	RS-232C
外部出力	接点信号出力 (警報器、発光器用)
音声入力	100～500Vrms
電源	AC100V±10%
電流	0.5A以下
寸法	縦150×横180×奥行50mm
質量	約800g
使用温度範囲	0℃～50℃

本装置は人命の救助を支援する目的の連絡装置であり、直接の救助や、人命の安全を保障するものではありません。
ライフジャケットの着用や日常の動作点検を自己責任として行ってください。

⚠ 本製品をご使用になる前に、必ず、取扱説明書をよくお読みください。 * 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

太洋無線株式会社 <http://www.taiyomusen.co.jp>

〈国内営業所〉
本社営業部 〒144-0033 東京都大田区東糀谷2-11-18 電話(03) 5735-1209 FAX (03) 5735-1683
福岡営業所 〒810-0075 福岡市中央区港2-2-11 (広田ビル) 電話(092) 771-2367 (代) FAX (092) 713-9139
神戸営業所 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4-9-26 (西北神ビル 5F) 電話(078) 392-3717 (代) FAX (078) 392-3887
〈海外営業所〉
北京代表処 郵編100027 中国北京市朝陽区東三環北路3號 幸福大厦13階1318室 電話86-10-6463-0921 FAX86-10-6463-0925
台湾太洋無線股份有限公司 中華民國高雄市前鎮區街路288-6號之2F-2 電話886-07-815-8075 FAX886-07-815-7319

品質システム : ISO-9001 認証
環境マネジメントシステム : ISO-14001 認証

小型漁船救急支援連絡装置

海中転落事故等に対応した緊急支援連絡装置



救急発信器(乗組員用)
TV-S7



受信制御器 (船舶側)
TR-7530

- 海中転落、急病等の不測の事態が発生した場合に船舶名・発生位置・発生時刻等の情報を海岸局へ通報 (自動または手動)
- 27MHz/40MHz/150MHz DSB無線機とGPSは既設品が使用可能
- 乗組員用の救急発信器は特定小電力機器を使用するため免許不要
- 救急信号発信時にエンジン停止装置 (オプション) を駆動させる接点信号を出力



協賛
■ 社団法人 海洋水産システム協会
■ 社団法人 全国漁業無線協会

緊急発信！ 海中転落・急病等、小型漁船乗組員の危機を即座に通報！



海水に浸かると
自動発信
(手動発信も可能)

乗組員用救急発信器

ライフジャケットの上部ポケットに装着
(脱落防止のネックストラップ付き)
救急発信器の通達距離は150m以上



レスキュー



小型漁船救急支援連絡装置の信号伝送の流れ。

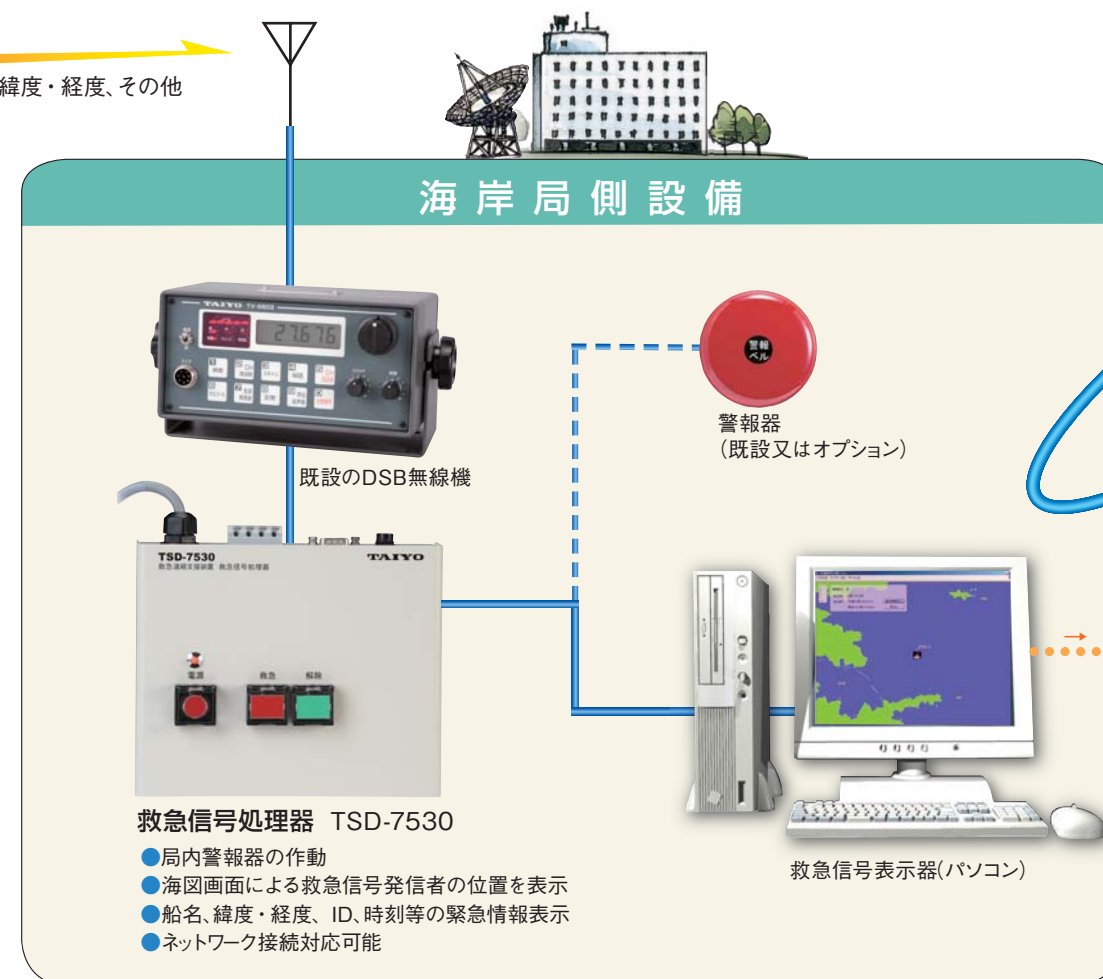
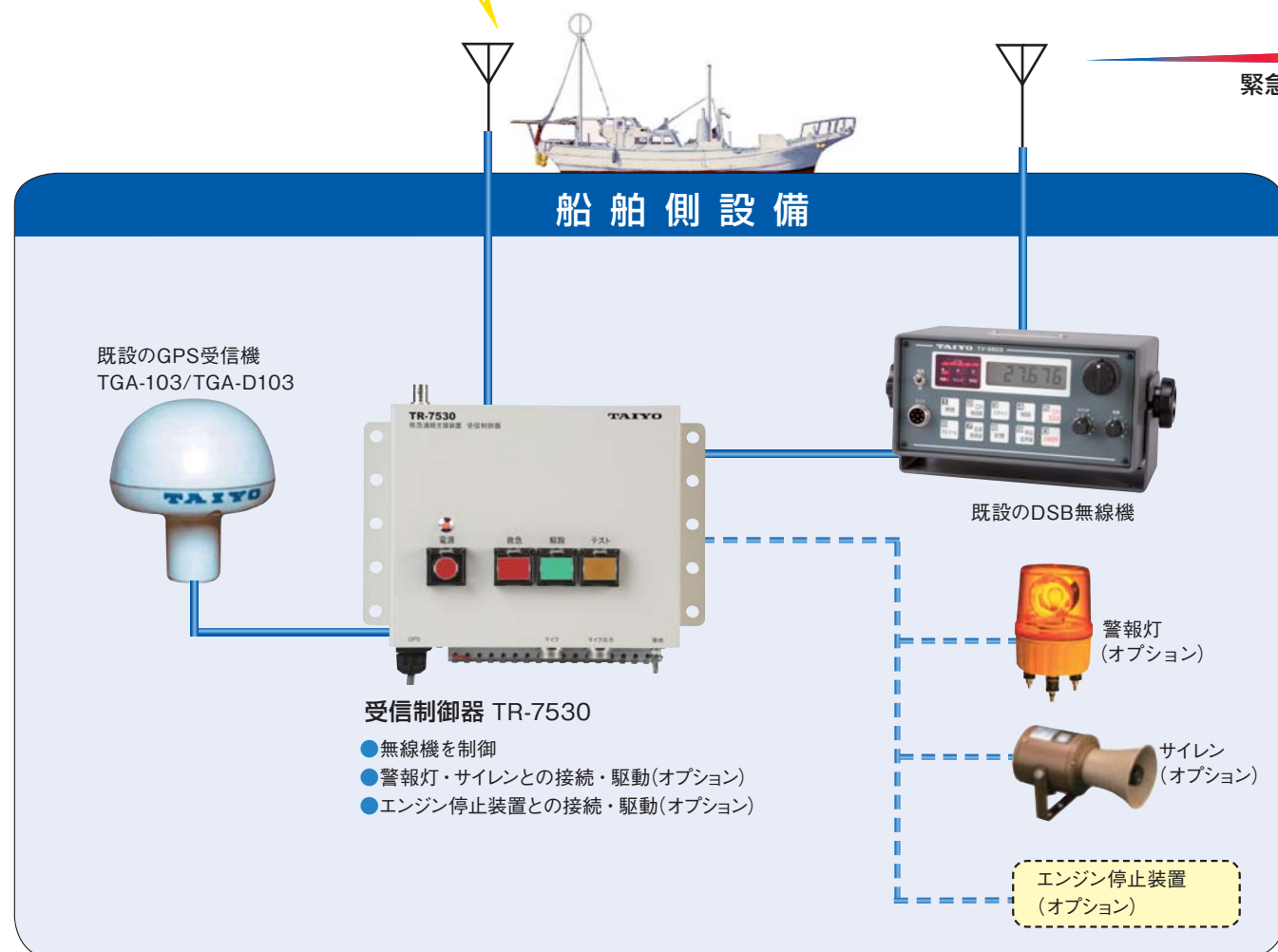
①乗組員が携帯する乗組員用救急発信器は、自動（水センサー）又は手動スイッチで救急信号を発信。

②漁船の受信制御器が救急信号を受信すると以下の制御を実施。

- DSB 無線機より船名、海中転落位置の救急信号を海岸局へ自動発信。
- 警報灯の点滅、サイレンの鳴動(警報灯、サイレンはオプション)
- エンジン停止装置(オプション) を駆動させる接点信号を出力。

救急信号を受信した際の海岸局の流れ。

- 救急信号処理器が救急信号を解釈、救急信号表示器（パソコン）にデータを送出。
- 救急信号表示器（パソコン）の海図画面上に船名、位置、時刻を表示（外部ネットワークへの救急情報の出力も対応可能）
- 救急信号処理器より警報器（既設又はオプション）を作動させる。



海上保安庁
漁 船

LAN (WAN)
経由で連絡

他の海岸局

他の海岸局